

(仮称)浜益学園 設立準備部会だより

【発行】設立準備部会事務局

◇ 厚田学園と保育園を視察しました

令和4年7月11日(月)午後2時30分から、設立準備部会委員7名、市教委及び支所等職員7名で厚田学園と厚田保育園に視察に行ってきました。

■ 校長先生からの取組事例の説明

はじめに、校舎2階西側にある多目的教室で、岡山校長先生から厚田学園の特色ある教育活動などのお話をお聴きしました。

➤ 学年ブロック制

厚田学園では、9年間の教育課程を4-3-2の3ブロックで編成
⇒中学校入学時の戸惑いや不安、いわゆる『中1ギャップ』がない

➤ 卒業証書は9年生だけ

前期課程(小学校)の6年生には卒業証書ではなく「前期課程修了証書」を授与

➤ 6年生教科担任制

6年生の5教科は、すべて後期課程(中学校)の教員が行う教科担任制

➤ 地域貢献

- ・厚田朝市の看板製作
- ・道の駅とのコラボ(ピザ販売) など



【写真1：写真奥が校長と2人の教頭】

岡山校長の説明後、参加者から質問がありました。主なものは次のとおりです。

Q. 前期課程(小学生)も50分授業とのことだが、すぐに順応できるのか？

A. 低学年では、50分すべてを授業に使わずに前後5分ずつを休憩時間にするなど、工夫しながら進めている。

Q. 幅広い年代の子どもたちが同じ建物ですごしているが、コロナの感染対策はどのように行っているのか？

A. 教室や教材関係の消毒はもとより、学校と保育園で情報収集・報告を素早くできる連絡体制を構築している。

■ みんなで施設を見学しました

説明と質疑応答のあと、お二人の教頭先生の案内で、3階→2階→1階の順で建物内を見学しました。

3階では5年生から9年生の普通教室と、理科室、技術科教室・図画工作教室を見学しました。



【写真2：上下に動かせる黒板】

2階では1年生から4年生の普通教室と家庭科室、音楽教室・視聴覚教室、防災備蓄庫や保健室を見学しました。



【写真3：保健室】

1階では、児童生徒玄関、職員室、図書館や保育園を見学しました。



【写真4：園児用のトイレ】

◇ 視察後に、第2回会議を開催しました

■開催時間 18：30～20：20

■開催場所 浜益支所2階 会議室

1. 視察の振り返り

厚田学園校舎内の写真を見ながら、事務局が次のような説明をしました。

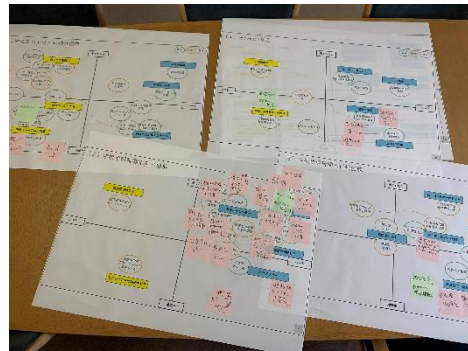
- ・建物内部の壁や作り付けの棚などには木が使われている
- ・理科室などの特別教室では、様々な学年に合わせて「高さを調整できる机」が設置されている
- ・各教室の天井に除湿器が設置されている
- ・玄関は、「児童生徒用」と「保育園・図書館・来客用」に分かれている

教頭先生からは、「災害用品の備蓄倉庫は2階にあるが避難所は体育館なので、運ぶのが大変だと思う」というお話もありました。

2. これまで提案された意見等の整理

昨年4月のワークショップと今年1月の保護者説明会で提案された意見を4つの項目・4つの領域に分類した資料をもとに、2つのグループに分かれて、ワークショップ形式で意見交換を行いました。

取りまとめた意見は、次の「だより」でご紹介します。



3. 子どもアンケート

実際に、学校に通う子どもたちの意見も学校づくりに取り入れるため、「子どもアンケート」を実施することにしました。

「こんな学校がいいな!」「新しい学校ではこんなことをしたいな!」といった内容について意見をもらいます。

夏休み前に小・中学校それぞれで行い、次の会議までに事務局が意見を取りまとめる予定です

会議の情報は、
石狩市ホームページでも公開しています。

<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kyouiku/74954.html>

サイト内の検索ボックスに
「浜益学園」と入力してもOK。